

HACHI

令和5年12月11日

八代市立第八中学校

学校だより第17号

文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

生徒会役員改選 ～よりよい学校、きれいな八中～

新しい生徒会役員の立ち会い演説会及び投票が12月7日(木)に行われました。2年生の会長候補に稲田侑子さん、副会長候補に中村大雅さん、1年生の副会長候補に平田虎太郎さん、清水凜歩さんの4人が立候補し、それぞれの思いを演説してくれました。「よりよい学校をつくりたい」「きれいな(心を持った)八中にしたい」、そのための具体的な取組についても話してくれました。とても素晴らしい演説で、頼もしく感じました。4人の候補者とも共通して「気持ちのよい挨拶が交わされる学校にしたい」という思いも伝えてくれました。皆さんで頑張っていきましょう。

挨拶 ～人と人をつなぐ大切な言葉～

生徒会役員の立候補者の演説にもあった「挨拶」について、改めて考えてみたいと思います。「挨拶」とは、元々仏教で使用されていた「一挨拶」(いちあいっさつ)という禅の言葉に語源があるそうです。「一挨拶」は、ひとつ押しひとつ迫る、心を開いて接するという事で、「挨拶」には「心を開く」、そして「挨拶」には「相手に近づく」という意味があるそうです。つまり、「挨拶」は「お互いの心を開き、相手の心に近づく」ということになります。「おはようございます」「こんにちは」などの挨拶は短い言葉ですが、この言葉が相手との距離を縮め、親しみをもち、この言葉をきっかけにコミュニケーションがスムーズになります。また、挨拶する側もされる側も心を開き、近づくことで良好な人間関係を築くきっかけにもなります。

「おはよう」には「お早くからご苦労様でございます」という朝から働く人をねぎらう意味が込められ、「こんにちは」には「今日のご機嫌いかがですか」というお昼に出会った人の体調や心境を気遣う意味が込められています。たった一言の挨拶ですが、その言葉には相手に対してのねぎらいや気遣いの気持ちが込められ、人の心を温めてくれる力があります。挨拶は、相手との心を開く言葉、相手へのねぎらいや気遣いの気持ちの込められた言葉、そして相手に希望や勇気を与える言葉ということになります。

毎朝校門で生徒からもらう挨拶は、清々しく、「今日も一日頑張ろう」という元気をもたらしています。いつも有難うございます。

八中では生徒会が「立ち止まって あいさつ」を励行しています。加えて11月の全校集会でも話したように「あ＝明るく」「い＝いつでも」「さ＝先に」「つ＝続ける」を実行してくれるとますます素敵な挨拶になります。

また、宮地校区の学校運営協議会・地域学校協働活動からも地域のあいさつ運動を呼びかけていただいています。挨拶は大きな意味と大きな力が込められた「大切な言葉」です。一人一人が挨拶の大切さを意識し、挨拶が飛び交う八中、そして宮地であってほしいと願います。

「立ち止まって あいさつ」

あ…明るく、笑顔で
い…いつでも、誰でも
さ…先に(相手より)
つ…続ける(毎日)

宮地校区

あいさつ運動



みんなで「あいさつ」 響がる地域
みんなで「こえかけ」 陸部・安全
みんなで「みまもる」 みやじっ子

朝 7時30分 ～ 8時00分

自宅前や近くの児童生徒が登校する場所で

できる時間に、できる場所で、できる範囲で構いません。

宮地校区コミュニティ・スクール運営協議会
地域学校協働活動

1月の予定



- 9日(火) 3学期始業式
- 10日(水) 実力テスト～11日(木)
- 11日(木) 席書会、生徒会専門委員会
- 22日(月) 全校集会(委員長任命式)
- 23日(火) 私立高校(専願・特待等)入試
- 26日(金) 給食講演会
- 30日(火) 薬物乱用防止教室

どんどや

新年、1月7日(日)に砥崎の河原にて、まちづくり協議会主催の「どんどや」が行われます。どんどやは年神様を見送り、家内安全や無病息災などを願う行事です。八中生もたくさん参加をして欲しいと思います。できれば、中学生は地域の一員として、前日6日(土)の準備から参加し、地域の大切な伝統行事を受け継ぎ、支えていってください。

